

高血圧の治療目標 (家庭血圧)

75歳未満 125/75mmHg未満^{*1}

75歳以上 135/85mmHg未満^{*2}

降圧治療の方法 (保険適用)



生活習慣の
修正^{*3}
(非薬物療法)

医師/管理栄養士などから生活指導

スマートフォンを使った生活指導

全ての方に

正しい生活習慣を
定着させたい方に



薬物療法^{*3}

作用機序の異なる主要降圧薬5種類^{*4}

すぐに降圧が
必要な方に

高血圧治療ガイドライン2019より

*1 75歳未満の成人、脳血管障害患者（両側頸動脈狭窄や脳主幹動脈閉塞なし）、冠動脈疾患患者、CKD患者（蛋白尿陽性）、糖尿病患者、抗血栓薬服用中

*2 75歳以上の高齢者、脳血管障害患者（両側頸動脈狭窄や脳主幹動脈閉塞あり、または未評価）、CKD患者（蛋白尿陰性）

*3 正常血圧者以外のすべての人に、生活習慣の修正を推奨。一定期間後に再び血圧評価を行い、血圧レベルやリスクに応じて、生活習慣修正の指導の強化（非薬物療法）や薬物療法を検討

*4 カルシウム (Ca) 拮抗薬、アンジオテンシン II 受容体拮抗薬 (ARB)、アンジオテンシン変換酵素 (ACE) 阻害薬、利尿薬、β遮断薬 (含αβ遮断薬)

販売名: CureApp HT 高血圧治療補助アプリ

使用目的又は効果: 成人の本能性高血圧症の治療補助

区分: 管理医療機器

承認番号: 30400BZX00100000

製造販売業者: 株式会社CureApp

HT00333P06 2024年4月作成



* 0 0 0 0 0 2 0 0 0 0 2 0 *



医師と一緒に取り組むスマートフォンを使った生活指導

スマート降圧療法とは

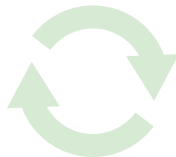
詳しい説明動画



6ヶ月間の生活習慣改善プログラム

(途中で終了することもできます)

(例)
降圧に効果的な
運動は?
※イメージ



約10分/日の
アプリ活用

日常生活に即した
指導・実践・振り返り

月1回の
通院時に指導

利用状況や振り返り
を見て診察・励まし

7ヶ月目以降は血圧管理アプリ^{*1}に
無料で移行できます

降圧効果が認められた保険適用の治療法



最大6ヶ月の保険適用で
ご利用いただけます

💡 高血圧治療の豆知識

高血圧治療において5mmHg降圧で脳心血管リスクが約10%ダウンするという研究結果があります。^{*2}

*1 CureAppスマート血圧記録: 日々の血圧記録、今日の振り返り(体調・ストレス・睡眠時間・体重・意識できた習慣・自由記入)を行う

*2 出典: Kazem Rahimi et al, Lancet; 397:1625-36 2021